



見物の人もうかれる獅子神楽

豊かな秋の稔りを祈る、二一〇日の八朔行事。8月5日、緑の樹々に包まれた木戸台の大宮神社では、恒例の「風祭り」の行事が催されました。

社殿での神事の進行とともに、境内では悪魔祓いの「平獅子」の舞がおぞかに披露されます。

やがて、地区の婦人会の方々

がつぎつぎに手踊りで繰り込み、祭りに華を添えました。再び神楽「お染」の獅子舞が奉納され、風祭りは終幕となります。

この獅子神楽の奉納は、江戸時代末期の万延元年（一八六〇）に、連年風水害に苦しみ続けた木戸台の人々が、災害除けの祈りを込めて、大宮神社に舞を捧げたことに始まると伝えられます。以来、五

穀の豊穰と氏子の安全を祈つて、幾度かの休止をも乗り越えつつ、里の若者たちによつて、今まで伝承されてきました。

村をあげての、この風祭りは、いよいよ厳しさを増す今日の農業情勢のなかで、農の魂の扱りどころとして、一層その重要性が見直されことでしょう。

木戸台の風祭り

八朔に豊作を祈る



くらしの中の祭り ⑪



大会結果(敬称略)

総合成績

優勝 11ブロック(屋形)

準優勝 7ブロック(栗山)

第3位 12ブロック(南部1)

区間賞()はブロック

1区 奥崎 真琴(7)

2区 寺門剣太郎(8)

3区 川島 健太(4)

4区 横堀 健二(11)

5区 浅野 秀朗(11)

6区 宇井 文秀(1)

7区 荒川 裕子(7)

8区 川代 真弓(12)

9区 加瀬 君子(12)

10区 伊藤 秀一(11)



優勝した11ブロックのみなさん

第16回町民駅伝大会

11ブロック(屋形)

V
5

大学対抗東京箱根間往復駅伝大会で区間賞の北原慎也さん(上町)に特別功労表彰

好天に恵まれ駅伝日和となつた1月20日(日)、町体育協会主催の町駅伝大会が中台桜井商店前から保養センターまで15,150メートルを10区間に分けて行われました。開会式で佐瀬哲司町長は「新春恒例の体育協会の仕事はじめでもあるこの駅伝大会を通じ、明るいまちづくりのため怪我のないよう頑張ってください」とあいさつしました。

開会式のなかで大学対抗東京箱根間往復駅伝大会往路の最終区で区間賞に輝いた駒沢大学4年北原慎也さん(上町)に、その功績をたたえ特別功劳賞を贈り次代を担う方々の励みとしました。

